

令和4年度事業報告

一般財団法人保安通信協会

令和4年度事業報告

第1 異同識別事業

指定試験機関としての業務を通じて蓄積した遊技機に関する知見を活用して、不正改造された遊技機を社会から排除するため、次の事業を行った。

1 遊技機の異同識別に関する業務

捜査機関から囑託を受け、犯罪捜査に係る遊技機と当該遊技機に係る型式の遊技機との異同識別（鑑定）を9件実施した。

2 異同識別に関する講習

捜査機関からの要請に基づき、遊技機の異同識別技術に関する指導のための講習会を4回実施した。

3 遊技機の性能調査

遊技機の不正改造・不正使用防止対策の本来性能への影響調査を1件実施した。

第2 調査研究事業

国民生活全般の安心・安全の水準の維持向上に寄与するため、保安に関連する電子情報通信技術に関して時代に則したテーマを選定し、次の調査研究を行った。

1 デジタル・フォレンジックに関する調査研究

デジタル・フォレンジックの分野における専門家の育成に関して調査研究を行い、警察、検察、麻薬取締部等の捜査部門におけるデジタル・フォレンジック基礎講座をオンライン形式で開催した。また、SNS やクラウドサービス等の利用が増大していることから、捜査部門におけるビッグデータの活用及び解析に関してビッグデータ活用基礎講座をオンライン形式で開催した。また、新たなサービス、技術等のフォレンジック手法についての調査研究を実施した。

2 事件、事故、災害時等における画像等新技術の活用に関する調査研究

事件、事故、災害時等において、SNS 等の投稿データを対象として、所要の情報を警察、消防、海上保安庁等の機関へ迅速、効果的かつ効率的に情報提供を行うためのサービスなど、幅広く最新技術の動向に関する調査並びに SNS 等のビッグデータを活用するため、AI 技術を応用するなど、情報収集、検索等の高度化に関する調査研究を実施した。また、捜査支援用資機材（カメラ）を対象として、AI を活用して画像を客観的に評価する

など、画像評価の標準化に関する調査研究を実施した。

3 保安電子通信技術に関するセミナーの開催及び最新技術の動向と研究の紹介

「事件、事故、災害時等における映像、ビッグデータ、ドローン等最新技術の活用」と「デジタル・フォレンジックにおける最新技術の活用」をテーマとして「第14回保安電子通信技術セミナー・展示会」を実会場で開催し、最新技術や研究の動向を紹介した。また、これらの成果は報告書としてとりまとめ、関係機関等に配布した。

なお、セミナーについては収録し、編集後関係機関職員へオンライン配信した。

第3 保安電子通信事業

協会が有する知見及び技術をもって行う保安電子通信技術に関する業務を受託した。

1 意見書交付業務

「遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則」に基づく製造能力確認者として書類審査及び実地調査を行い、意見書17件、変更意見書45件、計62件を交付した。

2 遊技球等貸出装置機能確認業務

遊技球等貸出装置の機能確認53件を実施し、謄本33,652部を交付した。

3 メダル自動補給装置機能確認業務

メダル自動補給装置の機能確認535件を実施し、謄本127部を交付した。

4 情報システム維持管理等の業務

一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター（JC3）で運用中のシステム及び今後新たに整備するシステム、その他サーバ等の関連機器の運用管理・保守業務等を受託した。

第4 型式試験事業

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)」に基づく指定試験機関として、次の業務を行った。

1 遊技機の型式試験業務

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）」及び関係法令に基づいて、確実な試験事務を行った。

(1) 型式試験申請書受理件数

ぱちんこ遊技機	9 1 0 件
回胴式遊技機	9 7 5 件
アレンジボール遊技機	0 件
じゃん球遊技機	1 件
計	1, 8 8 6 件

(2) 型式試験結果書交付件数

ぱちんこ遊技機	8 9 7 件
回胴式遊技機	9 7 0 件
アレンジボール遊技機	0 件
じゃん球遊技機	2 件
計	1, 8 6 9 件

2 遊技機の型式試験に関する調査研究

試験事務の合理化・効率化等に関して、画像処理技術等を用いた遊技機試験の高度化に関する調査研究を行った。

5ヶ年計画の4年目に当たる令和4年度は、主としてディープラーニング機能付画像処理開発ソフトウェアを用いた押し順ナビの画像認識に関して更なる検証を進め、技術的課題の解決に向けた検討を行った。

具体的には、回胴式遊技機の「押し順ナビ認識プログラム」に改良を加えて、押し順ナビの画像認識について4リール機への対応を可能にした。併せて、6.5号機の押し順ナビの認識精度について定量的評価を行った。

令和4年度附属明細書

一般財団法人保安通信協会

令和4年度附属明細書

「第14回保安電子通信技術セミナー・展示会」の開催結果

- 開催日 令和5年2月8日
- 参加者 614名
- セミナーのオンライン配信期間
令和5年3月6日から令和5年4月28日までの間